



桐生市南公園

子どもたちの交流を図るイベントも大盛況！

寒空が続く中、一足早く春を告げる梅の花。桐生を代表する梅の名所として知られるのが、広沢町5丁目の丘陵地に位置する桐生市南公園だ。

土石採取で荒れた山肌に、梅林をはじめ木々を植栽するなど緑を取り戻し、球場・テニスコート等の運動

施設や芝生広場、野外ステージなどを備える総合公園として昭和56年5月にオープン。園路は散歩やジョギングにも最適で、遠く山々や市街地を見渡せるロケーションとともに、広く市民に親しまれている。

芝生広場を囲う梅林には紅白あわせて約600本が植栽され、例年2月から3月の梅の開花に合わせて「梅まつり」を開催。期間中の週末にはキッチンカーも出店するなど、観梅シーズンの賑わいは早春の桐生の風物詩となっている。

令和4年4月からは(有)技研造園(川内町、三輪哲也代表)が指定管理者となり、公園の認知度や魅力向上のため様々な企画を展開。令和6年には写真映えするフォトスポットや額出しパネルを新設したほか、コマ

【桐生市南公園】

- 住所／桐生市広沢町5-4716-11
- 問合せ／0277-52-3456
- HP／<https://gikenzouen.com/>
- @three.rings.30

◎「桐生市南公園梅まつり」開催期間
令和7年2月9日(日)～3月9日(日)

◎「昔遊び＆プレーカーがやってくる」
開催日／令和7年4月26日(土)
10時～15時(予定)

※詳細はHP・Instagramよりご確認ください。

やけん玉などの遊びを楽しみながら子どもたちの世代間交流を図るイベント「昔遊び」を初めて開催。人気パフォーマーとの交流やけん玉などの検定実施も話題を呼び、二度の開催で計500人以上が訪れる大盛況を見せた。

今年4月には、さらにパワーアップした「昔遊び＆プレーカーがやってくる」を企画している。昨年の内容に加え、様々な遊び道具と遊び心をたくさん積んだ車「プレーカー」が出張し、子どもたちに自由自在な発想での遊びを提供。昨今では屋外での遊びの自由度も限られつつある子どもたちの貴重な「遊び場」としても、南公園の存在感が高まる。